

まちと人の想いが交わる情報交差点

広報甲佐

【表紙】サクラの下で春の訪れに浮き立つ心

友達たくさん作るぞー！

【熊本縣市町村広報担当者による合同特集】

今、熊本のサッカーが熱い

5

May 2023

No.646

広報こうさ 5

CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 人事異動の紹介／甲佐町組織図／各課配置
- 06 まちの予算
- 08 熊本県市町村広報担当者による合同特集・今、熊本のサッカーが熱い
- 12 こうさの話題
- 14 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 15 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 16 図書室へ行こう
- 17 文化財探訪／人権
- 18 甲佐町まちづくり協議会／甲佐高校通信
- 19 甲佐町イベントカレンダー
- 20 町からのお知らせ
- 22 暮らしの情報
- 26 うたごよみ
- 27 甲佐の野菜でつくってみよう！
- 28 Kosa Style 甲佐町教育委員会教育長・田上浩輝さん

—— 表紙の写真 ——



津志田河川自然公園にて満開の桜の下、夕日に向かって小学校入学への思いを叫ぶ、新1年生の上田煌凌くん（左）と阿津坂涼くん。2人の元気な姿が印象的でした。掲載に快諾いただいた、保護者の皆さんありがとうございました。

🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



🌱 人のうごき（3月31日現在） 🌱

総人口
10,223人 男 4,908人／女 5,315人

前月比
-25人 男 -11／女 -14

○出生 5人 ○死亡 18人
○転入 46人 ○転出 58人

総世帯数
4,430世帯 前月比 ±0

令和5年度入庁
新規採用職員紹介



人事異動の紹介

4月1日(土) 4人の新規採用職員が町職員に加わりました。春の人事異動を経て新たな体制でスタートした本町の組織図と各課の配置図をお知らせします。

令和5年度

人事異動

課長

企画課長 荒田慎一 (地域振興課長)

係長

企画課 地域振興係長 田上美紀 (地域振興課地域振興係長)

企画課 商工観光係長 美濃田知也 (税務課徴収係長)

くらし安全推進室係長〔兼総務課消防係長〕 佐藤大治 (農政課経営係長)

税務課 課税係長 松野洋幸 (税務課固定資産税係長)

税務課 徴収係長 木村智香 (税務課住民税係長)

福祉課 子ども支援係長 緒方文代 (住民生活課子ども支援係長)

農政課 経営係長 久米修永 (くらし安全推進室係長〔兼総務課消防係長〕)

建設課 住宅係長 吉川英徳 (地域振興課商工観光係長)

学校教育課 給食センター所長 田上天助 (建設課住宅係長)

企画課商工観光係

すぎもと けいた
杉本 恵多

甲佐町の魅力を町内外の皆さんにアピールしていきたいと思ひます。まだ分からないことばかりですが、少しでも早く仕事を覚えてこの町に貢献したいです。



税務課課税係

やまぐち なな
山口 奈那

国民健康保険税や軽自動車税などの課税事務を担当します。未熟な面も多々ありますが、早く皆さんの力になれるよう努めてまいりたいと思ひます。



農政課経営係

ごとう きりゅう
後藤 熙琉

経営係の一員として農家の皆さんのサポートをしていきます。町民の皆さまのお役にたてるように日々精進してまいりますのでよろしくお願ひします。



健康推進課健康推進係

でぐち もえ
出口 萌

保健師として、乳幼児健診などの母子保健業務や住民の皆さんの健康づくりをサポートします。町民の皆さんの身近な存在になれるよう頑張ります。



係員

総務課 行政係 加藤理華 (住民生活課保険係)

総務課 財務係 山下智晴 (企画課企画政策係)

企画課 企画政策係 西住恵一郎 (県から帰任)

企画課 行革電算係 野見山恵 (地域振興課商工観光係)

企画課 地域振興係 甲斐敬大 (県から帰任)

企画課 地域振興係 橋本風花 (地域振興課地域振興係)

企画課 商工観光係 井上将理 (農政課経営係)

住民生活課 住民係 今村優香 (農政課農地係)

住民生活課 保険係 本田奈美子 (総務課行政係)

福祉課 子ども支援係 谷崎千尋 (福祉課介護保険係)

福祉課 子ども支援係 中野尚 (住民生活課子ども支援係)

福祉課 子ども支援係 眞下妙子 (学校教育課学校教育係)

福祉課 介護保険係 松本里穂 (住民生活課保険係)

農政課 経営係 本田城光 (企画課行革電算係)

建設課 整備係 緒方伸也 (建設課建設係)

建設課 建設係 丘誠一郎 (国土交通省から帰任)

学校教育課 社会教育係 山村豪 (地域振興課地域振興係)

任期付

農政課 参事 渡邊哲司 (更新)

建設課 参事 野付祐司 (更新)

建設課 主幹 緒方和則 (更新)

学校教育課 教職員 宮田恵美

再任用

健康推進課 参事 井上理恵 (更新)

福祉課 参事 古閑裕子 (更新)

建設課 参事 福島明広 (更新)

会計課 参事 山本洋子 (更新)

甲佐町社会福祉協議会 一圓秋男 (更新・派遣)

学校教育課 参事 古閑敦

農政課 参事 川端勵志

派遣・出向

企画課長補佐 田原真希 (県から派遣)

建設課長補佐 高橋聡 (国土交通省から出向)

県商工労働部産業振興局産業支援課 郷史嘉 (派遣)

上益城広域連合福祉係 田上幸社 (派遣)

国土交通省九州地方整備局熊本地方河川国道事務所 倉岡大 (出向)

※ () は前所属など

甲佐町組織図

町では、令和5年4月1日（土）から業務の効率化を図るため業務分担を一部見直しました。これに伴って、企画課と地域振興課が統合。また、税務課は3係から2係に、住民生活課に置かれていた子ども支援係は福祉課に移動となりました。

総務課 096・234・1140 ・職員人事、福利厚生、選挙、条例・規則の制定改廃などに関する事 ・文書の収発、情報公開、個人情報保護、行政区などに関する事 ・予算編成、財政運営、町有財産管理、工事入札などに関する事 ・消防に関する事	企画課 096・234・1115 096・234・1154 ・町振興計画、陳情請願、公共交通、情報発信などに関する事 ・行財政改革、電算システム、行政のデジタル化、統計などに関する事 ・企業誘致、定住、その他地域振興に関する事 ・商工業・企業振興、観光、物産振興などに関する事	税務課 096・234・1112 ・町県民税、国民健康保険税、税証明などに関する事 ・固定資産税、町税、国民健康保険税および県民税の徴収などに関する事	住民生活課 096・234・1113 ・戸籍、住民基本台帳、国民年金、各種届出および証明などに関する事 ・国民健康保険、後期高齢者医療などに関する事	福祉課 096・234・1114 ・民生・児童委員、生活保護、消費者行政、障がい者の福祉などに関する事 ・保育所、児童福祉、児童手当、子ども医療などに関する事 ・介護保険に関する事 ・国民健康保険・介護保険などの被保険者の包括的支援、介護予防などに関する事
---	---	---	--	--

環境衛生課 096・234・1169 096・234・0755 ・ごみ・し尿処理、産業廃棄物、公害の防止、水質保全などに関する事 ・上水道、簡易水道、水道給水施設などに関する事	農政課 096・234・1176 ・農業経営、農畜産物の生産振興、農業振興地域整備計画などに関する事 ・農林業施設の整備・管理および災害復旧などに関する事 ・農業委員会、農業者年金、農業経営基盤強化などに関する事	建設課 096・234・1183 ・町道・町管理河川、法定外の道路・水路の管理などに関する事 ・公共土木施設の工事・災害復旧工事、交通安全施設工事などに関する事 ・公営住宅の整備・管理、民間住宅などに関する事	健康推進課 096・235・8711 ・保健福祉センター施設の管理、健康診査、母子指導、予防接種などに関する事	町民センター 096・234・2459 ・議事事務局	学校教育課 096・234・0102 ・学校その他教育機関の設置・管理および廃止などに関する事 ・学校給食などに関する事	社会教育課 096・234・0255 096・234・2447 ・成人・青少年教育、公民館など社会教育施設の管理運営などに関する事 ・体育振興、社会体育団体などの育成および支援などに関する事	教育委員会 社会体育係 社会教育係
---	---	---	--	---	--	--	--------------------------------

■お問い合わせ先
 町総務課 ☎096-234-1140（内線221）

※変更があった課・係は**オレンジ**色で表示しています

各課配置

01 甲佐町役場本庁舎

(豊内719番地4) ☎ 096-234-1111 (代表)

住民票や戸籍、年金、健康保険といった私たちのくらしに欠かせない手続きの窓口が設置されているのが町役場本庁舎です。税金などの支払いが休日しかできない人のための休日窓口も開設しています。町図書室は休日でもご利用いただけます。



転入・転出などの手続き、マイナンバーカードなどの発行、婚姻・出生などの届け、戸籍・住民票・印鑑証明、国民年金、国民健康保険、後期高齢者医療保険の手続き相談など	住民生活課	1階
税の申告、所得証明、課税証明、固定資産証明、納税相談など	税務課	
町税や介護保険料、保育園・水道・町営住宅・町有施設の利用料などの納付	会計課	
介護保険や高齢者支援、生活保護、障害者手帳、児童手当、保育園入所の手続き相談など	福祉課	
有害鳥獣被害や農地の貸し借り、農道・林道に関する相談など	農政課	
町営住宅の入居手続きや町道に関する相談など	建設課	
総合運動公園や川平キャンプ場の利用申請、町図書室や公民館活動の相談など	社会教育課	
町営バスの利用に関する相談、空き家バンクや定住助成金などの手続きなど	企画課	2階
防災行政無線・交通災害見舞金の手続き、防犯灯・防災に関する相談など	くらし安全推進室	

※主な窓口設置の課を表示しています。

02 甲佐町総合保健福祉センター「鮎緑」

(豊内619番地)

☎ 096-235-8711

新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場にもなっていたのが町総合保健福祉センターです。鮎緑（あゆみ）の愛称をもつこの施設では、保健師や管理栄養士が皆さんの健康に関する業務を行っています。施設内のフィットネスセンターでは、ランニングマシンなどの機材を利用することができます。



母子手帳、健康診断、予防接種など

健康推進課

03 甲佐町水道管理センター

(有安701番地)

☎ 096-234-0755

甲佐町水道管理センターでは、上水道の給水に関する業務や水道設備管理だけでなく、ごみ・し尿処理や水質保全などの環境衛生に関する業務も行っていきます。上水道の給水申し込みや水道料金の納付、飼い犬の登録、狂犬病予防注射の手続き、グリーンカーテンコンテストの応募などはこちらが窓口です。



上水道の給水手続き、ごみの分別・リサイクル、合併浄化槽の導入補助など

環境衛生課

04 甲佐町町民センター

(糸田9番地の1)

☎ 096-234-2459

甲佐町町民センターは、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点として人権学習や啓発の場として活用されています。また、敷地内にある甲佐町中早川児童館は、町内の子どもたちに解放しており、子どもからお年寄りまでさまざまな年代が交流できる施設です。町民の皆さんも利用できる会議室や研修室などを貸し出しています。



町民センターや中早川児童館等の利用申請など

町民センター

令和5年度 まちの予算

令和5年度一般会計は
78億6,691万円

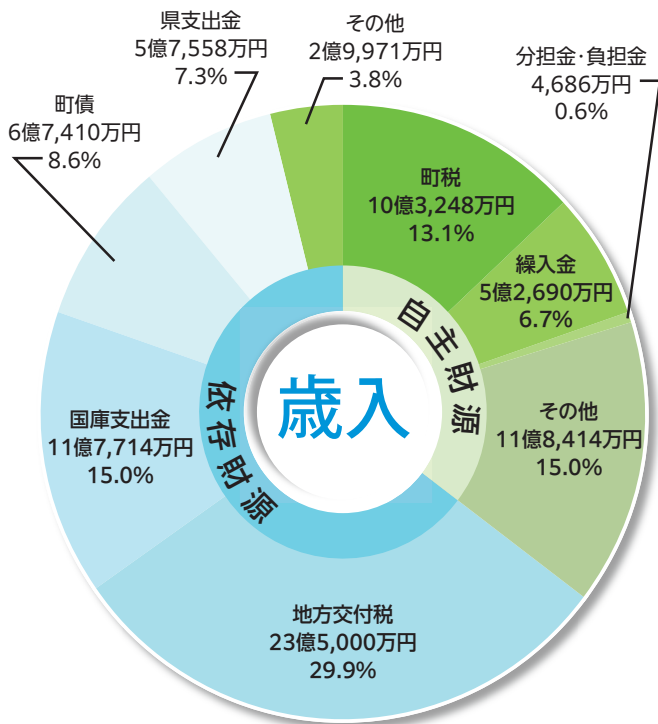
(前年度比12.9%増)

本町の令和5年度当初予算が町議会3月定例会で成立し、今年度の一般会計予算は78億6690万円となりました。前年比12.9%増となりました。今年度は防災対策や子育て支援などの事業に予算配分。「子どもたちの夢とチャレンジ」を応援するための講演会を開催し、子どもたちの未来を応援します。

歳入

歳入は、ふるさと甲佐応援寄附金（ふるさと納税）の受け入れ額について、昨年度実績に基づく増額を見込みました。また、自主財源である町税も、新型コロナウイルス感染症の影響からの段階的な回復による増額を見込んでいます。

町営住宅整備における地方債（町の借金）の返済費用（公債費）や後期高齢者医療制度運営の経費の増大などにより生じた財源不足は、経常経費を削減した上でふるさと甲佐応援基金や財政調整基金（町の貯金）を取り崩すことで予算編成を行いました。



【歳出項目の説明】

- 民生費……………高齢者福祉や児童福祉、障がい者福祉といった福祉事業全般にかかる経費
- 総務費……………町全体の運営に関する経費や、財産の管理にかかる経費
- 公債費……………町の借金である町債を返済するための経費
- 土木費……………町道、河川維持や整備にかかる経費
- 商工費……………商工業や観光業の振興にかかる経費
- 衛生費……………町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 教育費……………小・中学校の義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費
- 消防費……………消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 農林水産業費…農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 議会費……………町議会の開催や運営にかかる経費
- その他……………災害復旧費・予備費など

【歳入項目の説明】

- 自主財源……………町が自主的に集めることができるお金
- 依存財源……………国や県から交付されるお金や町債
- 町税……………皆さんに納めていただいた町民税や固定資産税など
- 繰入金……………積み立てておいた基金を取り崩して一般会計に受け入れたお金
- 分担金および負担金…町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるお金
- その他 (自主財源) …町の施設の使用料や証明書の発行手数料、預金利子や前年度からの繰越金など
- 地方交付税……………全ての市町村が一定の住民サービスを実施できるように国が交付するお金
- 国庫支出金……………事業を行うために国が交付するお金
- 県支出金……………事業を行うために県が交付するお金
- 町債……………道路や小・中学校などの社会資本を整備するための借金
- その他 (依存財源) …国から配分される地方譲与税やゴルフ場利用税など

歳出

令和5年度の歳出は、防災対策や子育て支援などの事業に予算配分しています。

【今年度の新規事業（一部抜粋）】

- ・ 移住定住施策の充実に係る空家等利活用調査
- ・ 観光PR動画の作成
- ・ 子どもたちの夢やチャレンジを応援するための講演会の開催
- ・ 乙女小学校の外壁、屋根などの改修
- ・ 白旗小学校の複式学級解消のための教職員配置
- ・ 施設予約システムの導入や活用調査

【昨年度からの継続事業（一部抜粋）】

- ・ 出産子育て世帯への支援金
- ・ 新規就農者へ経営支援
- ・ 町道の補修工事
- ・ 内水対策の実施
- ・ 「陣ノ内城跡」の通路の整備
- ・ 中学校英語検定の受験者拡大のための中学生の個人負担の軽減

お問い合わせ先

町総務課

☎ 096・234・1140

(内線223)

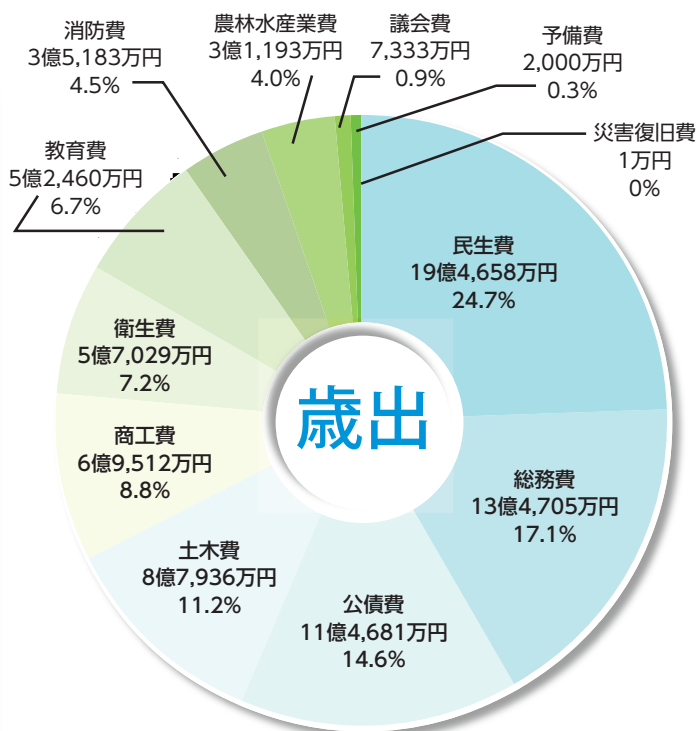
詳細は町公式ウェブサイトをチェック▼



当初予算の主な事業

(万円)

民生費	
私立保育所などの運営支援	4億8,118
障がいのある人の自立・生活支援	4億8,187
介護予防教室のための公民館改修補助事業	6,237
総務費	
町有財産の管理費	5億6,037
町内を走る路線バスの赤字補てん経費	2,159
「子どもたちの夢・チャレンジ応援」講演会の経費	150
土木費	
道路の新設や改良などの経費	6億7,685
商工費	
ふるさと甲佐応援寄附金運営事業	6億3,071
衛生費	
ごみ・し尿の処理経費	1億5,186
新型コロナワクチン接種の経費	2,928
出産・子育て応援交付金事業	373
教育費	
乙女小学校の長寿命化	8,946
「陣ノ内城跡」への道路整備費	1,396
白旗小学校教職員配置経費	526
消防費	
浸水対策費	8,700
消火活動に必要な設備などの整備費	2,901
農林水産業費	
中山間地域のほ場整備などの経費	6,942
多面的機能支払事業	6,263
議会費	
町議会運営に伴う経費	7,333



特別会計当初予算額

(万円・%)

	令和5年度	令和4年度	増減率
国民健康保険事業	14億9,451	14億9,756	▲0.2
介護保険事業	16億254	15億7,820	1.5
後期高齢者医療事業	1億8,667	1億7,906	4.2
特別会計	32億8,372	32億5,482	0.9

上水道事業当初予算額

(万円・%)

	令和5年度	令和4年度	増減率
収益的収入	1億6,739	1億6,247	3.0
収益的支出	1億6,739	1億6,247	3.0
資本的収入	7,072	5,072	39.4
資本的支出	1億5,192	1億4,682	3.5

今、熊本のサッカーが**熱**い

日本中が熱狂の渦に包まれたサッカーワールドカップ(W杯)カタール大会。熊本でもプロサッカークラブのロアッソ熊本や大津高校サッカー部が素晴らしい結果を残し、地元を盛り上げています。熊本のサッカーの魅力をお伝えします。



写真提供：©Kasanosuke

写真提供：©AC KUMAMOTO

知られざるサッカー王国

熊

本ではサッカーが盛んなことを知っていますか。昨年のJリーグでは、県出身の41人が活躍。人口当たりの選手数では京都、大分に次いで全国で3番目に多い数字です(※)。

その中の一人が、熊本市出身の谷口彰悟選手です。昨年のW杯に出場し、日本代表のベスト16に大きく貢献しました。谷口選手の母校・大津高校は、ことしの全国高校サッカー選手権大会で3位。昨年の準優勝に続き、県民を勇気付ける活躍を見せました。昨年J2リーグ戦で過去最高の成績を残したロアッソ熊本も地元を大いに沸かせました。惜しくもJ1昇格はなりませんでしたが、熊本サッカー界に新たな歴史を残しています。

サッカーはグラウンドやスタジアム、そして砂浜まで、どこでも楽しむことができます。みんなでボールを蹴る、好きなチームを応援する、その自由な楽しみ方こそがサッカーの魅力かもしれません。

※選手数はJリーグ公式サイトから。人口はR4.1.1住民基本台帳人口。



サッカーの楽しさを聞きました

多くの人々が、それぞれのスタイルでサッカーを楽しんでいます。



メンバーは全員60歳以上!



熊本オールドキッカーズ(KOK)

なかむらただし
中村忠士さん
(熊本市・85歳)



KOKのモットーは『生涯現役でサッカーを楽しむ』こと。90歳代のメンバーもいて目標になりますし、年代ごとのカラーパンツや特別ルールもあるので安全です。週に1~2回の練習は試合中心で、体力維持にも役立っています。歳を重ねたからこそ、純粋にサッカーが好き仲間が集まってプレーできる今が一番楽しいですね。

大胆でアクロバティックなプレーが魅力!



アヴェルダージ熊本BSベルメール

くわばらみほ
桑原美帆さん
(熊本市・27歳)



ビーチサッカーの魅力は大胆でアクロバティックなプレーです。私は、サッカーやフットサルの経験者で、だからこそビーチサッカーの魅力に取りつかれました。ビーチサッカーはコートが小さいので試合の展開が早く、オーバーヘッドキックなどの派手なプレーを楽しめます。一度見てもらえればその魅力に気付くはずですよ。

時にライバルとして高め合える仲間たち



キッズサッカー Son's甲佐

はがねるい
鋼鐵琉生さん
(下益城郡美里町・10歳)



サッカーをしていた父の影響で自然とサッカーに興味を持ちました。チームが勝っても負けてもその喜びと悔しさを仲間の人々と共有できることがサッカーの魅力だと思います。将来の夢は海外のクラブで活躍すること。憧れの吉田麻也選手のようにチームのために献身的なプレーができる、そんなサッカー選手を目指します。

障がいがあっても楽しめる



ソレッソくまもとIDサッカークラブ

とくまるしゅん
徳丸舜さん
(山鹿市・28歳)



私たちのサッカークラブは知的障がい者のチーム。知的障がい者のサッカーといってもルールの違いはありません。競技人口はあまり多くありませんが、最近チームメイトの知人を通じて加入する人もいて、徐々に輪が広がっているのを感じます。1つのボールでみんなとつながるのがサッカーの魅力。ぜひ私たちと一緒にサッカーを楽しみましょう。

悲願の J1昇格に向けて 全力を尽くす

県内唯一のプロサッカークラブであるロアッソ熊本。昨季、J1目前まで迫りながら惜しくも昇格を逃しました。あと1歩で届かなかったJ1昇格。今季に懸ける思いをロアッソ熊本の黒木晃平選手とサポーターの田中宏征さんに聞きました。

ロアッソ熊本 黒木晃平選手

くろき・こうへい 1989年7月31日生まれ。ポジションはディフェンダー。大津高校では主将としてチームを牽引し、U-18日本代表候補にも選出。佐賀大学卒業後はサガン鳥栖に所属。平成27年、ロアッソ熊本に完全移籍し、昨季はチーム加入後最多の41試合に出場。過去最高の成績を取めたチームを豊富な運動量と積極的な攻守で支えた。大津町出身。33歳。



昨季は4位でJ1参入プレーオフに進みましたが、惜しくもJ1昇格に届きませんでした。昇格するのが私に

修正しながら試合に挑むようにしています。若い選手が多いですが、試合を重ねる中でも良くなってきました。その成果が表れたのか、年間を通して連敗が減ってきていると思います。

今季も県民の皆さんに感動してもらえような試合をお届けしますので、ぜひスタジアムに足を運んでください。サポーターの応援が私たちの力になります。



試合終了後、サポーターへあいさつをする選手たち
 (写真提供: ©AC KUMAMOTO)

声援がチームの力になる

ロアッソ熊本 1 選手インタビュー

昨 季はたくさんさんの熱い応援をいただき、ありがとうございました。

ロアッソでは毎回、課題を修正しながら試合に挑むようにしています。若い選手が多いですが、試合を重ねる中

とっての1番の夢。皆さんも期待していると思うので、J1をつかみ取れるようにチーム一丸となって汗を流していきます。

自信が付き、チームの雰囲気も良くなってきました。その成果が表れたのか、年間を通して連敗が減ってきていると思います。

私個人としても多くの試合に出場し、ディフェンダーとして攻守にわたりチームに貢献できるよう準備していきたいですね。

サポーターの応援を力に 飛躍誓う

昨年11月19日、熊本市のサンロード新市街で「2022ロアッソ熊本ファン感謝祭・大忘望年祭」が開催されました。

3年ぶりの今回は、例年別日に行う「ファン感謝祭」と「大忘望年祭」をコラボ。熊本を盛り上げたい、ロアッソをもっと盛り上げたいと、チーム運営会社のアスリートクラブ熊本、ロアッソ熊本をJ1へ運動推進本部、サポーター有志でつくる実行委員会が共催。ステージイベントや選手サイン会・撮影会などが行われ、会場は熱気に包まれました。



大勢のサポーターが参加。選手と監督は今季の飛躍を誓った
(写真提供:田中さん)

共にチームを盛り上げ ロアッソを熊本の誇りに

ウ ルトラアルデラスは、ロアッソを熱く応援するサポーター集団の一つです。他の団体と協力しながら

や年齢層の人たちと会って、同じチームを応援し気持ちを共有できること。スタジアムでファンがサッカーを楽しむ

いるように感じました。クラブ、サポーター、スポンサー、熊本が一体となってチームを盛り上げることができれば、必ずJ1に昇格できると信じています。

スタジアムで応援をリードしたり、選手の横断幕を製作したりして、より多くの人が楽しく観戦できることを目的に活動しています。

共同で観客動員数が増え、結果的にチームの力になればうれしいですね。昨季は念願のJ1昇格が見えたシーズンでした。魅力的なロアッソのサッカーを見てファンになったという声も聞きます。大木武監督の下、チームが一つになって戦って

ロアッソが熊本を代表するプロスポーツチームになるために、私たちと一緒にスタジアムでロアッソを応援しましょう。

私は妻と試合観戦をしたことがきっかけでサポーターになりました。活動の魅力は普段の生活では出会えない職業

です。ウルトラアルデラスのホームページはこちら↓

ウルトラアルデラスのホームページはこちら↓



ウルトラアルデラス
代表 田中宏征さん

INFORMATION 🍀 お知らせ



スタジアムへ応援に行こう!

J1昇格を懸けて熱い戦いが繰り広げられています。県民の皆さんの応援が、ロアッソ熊本の選手の力になります。えがお健康スタジアム(ホーム)に足を運んでみませんか。

明治安田生命 J2リーグ

節	場所	試合日程	節	場所	試合日程	節	場所	試合日程
第13節	ホーム	5/3(水) 13:50 vs 群馬	第19節	ビジター	6/3(土) 13:00 vs いわき	第25節	ビジター	7/9(日) 18:00 vs 秋田
第14節	ホーム	5/7(日) 13:00 vs 甲府	第20節	ホーム	6/11(日) 19:00 vs 清水	第26節	ホーム	7/16(日) 19:00 vs 大分
第15節	ビジター	5/13(土) 15:00 vs 大分	第21節	ビジター	6/17(土) 14:00 vs 藤枝	第27節	ホーム	7/24(月) 19:00 vs 岡山
第16節	ホーム	5/17(水) 19:00 vs 仙台	第22節	ホーム	6/25(日) 19:00 vs 磐田	第28節	ビジター	7/29(土) 19:00 vs 長崎
第17節	ビジター	5/21(日) 15:00 vs 水戸	第23節	ホーム	7/2(日) 19:00 vs 東京	第29節	ホーム	8/6(日) 19:00 vs 水戸
第18節	ホーム	5/28(日) 14:00 vs 山形	第24節	ビジター	7/5(水) 19:00 vs 群馬	第30節	ビジター	8/12(土) 19:00 vs 金沢



▲緑川流域が抱える課題や活動について意見交換を行う首長たち

流域治水について意見交換 「緑川流域サミット2023」が開催

2月23日（木・祝）熊本市の「アスパル富合」で「緑川流域サミット2023」が開催され、奥名町長ら流域の首長13人などが参加してパネルトークが行われました。同イベントは、緑川流域会議（田中洋丞会長）が主催。流域の課題について流域全体で情報共有するとともに、激甚化する水害への対応策や流域で進める地域振興の施策について協議しました。



▲左から園田本部長、蔵田教育長、上益城地区労働者福祉協議会坂井会長

楽しく学ぶ交通安全マップ 「7歳の交通安全マップ」贈呈

2月6日（月）町教育長室でこくみん共済熊本推進本部から町教育委員会に「7歳の交通安全マップ」が贈呈されました。同マップは、同推進本部（園田海舟本部長）が交通事故に遭いやすい7歳児を守るため金沢大学と共同で開発。クイズ形式のマップで楽しく交通ルールを守ることができる同マップは、今後、町内の小学校の交通安全教育で活用される予定です。



▲講演会で七男三女を育てた経験を話す岸信子さん

町民の生涯学習の推進 令和4年度町民大学閉講式と講演会が開催

3月24日（金）町生涯学習センター・ホールで令和4年度町民大学閉講式および講演会が開催され、地域住民など32人が参加しました。講演会では、七男三女の大家族の母である岸信子さん（宇土市）が「七男三女の子育て日記」と題し、自身の体験談を踏まえ、笑いと涙の子育てエピソードを披露。幸せな親子関係、幸せな家族関係について話しました。



▲児童たちが考えた8種類のあられ

児童考案のあられを販売 地元スーパーが販売協力

3月20日（月）～5月末（予定）までマルエイ甲佐店（豊内）で白旗小と乙女小の児童が、米菓などを製造する木村のあられ甲佐工場（芝原）と共同開発した新商品が販売中です。総合学習の一環で商品開発を体験してもらおうと同工場が昨年に続き企画。「ラムネ味」など子どもたちの独創的なアイデアが形になった8商品が同店の特設コーナーに並んでいます。



▲九州大会に出場した菊地珀亜人選手

本町の選手が九州大会出場 九州ブロックU14バスケットボール交流大会

3月18日（土）～19日（日）大津町で開催された九州ブロックU14バスケットボール交流大会に、熊本県の代表として菊地珀亜人選手（下横田区）が出場しました。菊地選手は「スピードやフィジカルの強い選手たちとの試合で自分の力を確認できました。今後はさらに練習して、個人のレベルアップを図り、チームのために貢献したいです」と意気込みを語りました。

新1年生入学おめでとう 令和5年度小・中学校入学式

4月11日（火）町内の各小学校および甲佐中学校で、令和5年度入学式が開催。本年度は甲佐小22人、乙女小21人、龍野小24人、白旗小13人、甲佐中101人が入学しました。

乙女小学校（藤川寛校長）では、同小体育館で入学式を開催。上級生や来賓が見守る中、保護者や先生達に拍手で迎えられ、新入学児童が元気よく入場。氏名の点呼では、名前を呼ばれた新入学児童たちが大きな声の返事とともに元気に起立しました。

藤川校長は「みなさん、あいさつをする、安全を守る、朝ごはんを食べるの3つのことを頑張って、明るく元気に過ごしてください」と式辞。乙女小児童を代表して山下結月さん（6年・船津区）が「違う学年のみんなと遊んだり、交流を深めたりすることができます。困ったことがあればいつでも聞いてください」とあいさつ。甲佐ライオンズクラブから、雨の日の登下校に備え、黄色い傘と帽子が贈られました。



▲甲佐中学校体育館で行われた町消防団出初式に臨む町消防団員たち

消防団出初式が4年ぶりに開催 令和5年甲佐町消防団出初式

3月26日（日）甲佐中学校体育館で令和5年甲佐町消防団（井藤朋紀団長380人）出初式および消防点検が4年ぶりに開催されました。出初式では、整列した団員たちに井藤団長が訓示。通常点検では、団員たちが日頃の訓練の成果を発揮し、役場分団が優勝しました。また、若草保育園の幼年消防クラブも通常点検に臨み、元気な掛け声で式典を盛り上げました。

▼乙女小学校の入学式に出席した新1年生と保護者の皆さん



▲笑顔で入場する乙女小新1年生の児童たち



▲感謝の言葉を述べる阿津坂涼くん（1年・世持区）



健康だより

町が実施する各種相談会を利用しませんか

地域で皆さんが安心して生活を続けていくために町では、さまざまな相談機会を提供しています。ここでは甲佐町地域包括支援センターが、年間を通して実施している相談会事業についてご紹介します。

●総合相談支援業務

相談内容に応じた専門機関のサービスやさまざまな制度をご案内します。各種相談会の日程や内容、生活上の悩みや介護保険サービスの利用方法など分からないことがあれば、甲佐町地域包括支援センター（町福祉課内）へお尋ねください。

●法律・人権・行政相談

誰でも気軽に生活に関する相談ができるように、毎月第1月曜日の午前中を基本として、月に1回開催しています。相談には、町が委嘱した弁護士、行政相談委員、人権擁護委員、民生・児童委員が対応しています。



●心配ごと相談

生活上の困りごとに関する相談ができるように、毎月第3月曜日の午前中を基本として、月に1回開催しています。相

談には、町が委嘱した民生・児童委員が対応しています。

●認知症についての相談会

認知症に関するさまざまな相談ができるように、毎月第3水曜日の午後1時30分から午後3時までを基本として、甲佐町役場で開催しています。相談には町地域包括支援センターの職員と、県認知症疾患医療センターの相談員が対応します。

●認知症の人を支える家族のつどい

認知症に関する悩みや、支援の方法などを当事者・家族の視点で意見交換を行うことを目的に、奇数月の第3水曜日の午後1時30分から午後3時までを基本として、甲佐町役場で開催しています。

●消費生活相談室

生活上の消費者問題（ネットトラブル、商法トラブル）や消費者金融などの相談に、専門の相談員が対応します。相談は、毎週木曜日の午前9時から正午と午後1時から午後4時の間、町老人いこいの家で開催しています。（相談日は、電話相談が可能です。☎096-234-3223）

●お問い合わせ先

甲佐町地域包括支援センター
(町福祉課内)
☎096-234-1114

甲佐町フィットネスセンター

プランクで締まったお腹周りにしましょう！

皆さん「体幹」という言葉をご存知でしょうか。一般的には、お腹周りという認識をされている人が多いのですが、背中や腰周りまで含めた胴体全体の事を「体幹」といいます！

今月の講師



池山 昌吾さん
(健康運動指導士)

今回は、お腹周りの引き締めや姿勢の改善などに効果が期待できる体幹トレーニング「プランク」

をご紹介します。

●トレーニングの手順

- ①足を伸ばした状態でうつ伏せになり、腕を肩幅程度に開いて上半身を起こしてください。
- ②つま先を立てるようにして、下半身を持ち上げてください。

●トレーニングのポイント

頭からかかとまで一直線になるように意識してください。慣れないうちは30秒キープするのがキツイと感じると思います。自分のペースで徐々に秒数を伸ばしていきましょう。



▲正しい姿勢をしっかりと意識してトレーニングを行いましょ

●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

赤ちゃんの笑顔 募集中！

未就学児のお子さんの
笑顔を広報紙に掲載しま
せんか？ 応募期限は毎
月7日まで。
応募お待ち
しています▶



■お問い合わせ先
町企画課
☎096-234-1115



本田 ^{ゆな} 有那 ちゃん (4歳)

父・博さん

母・絵莉加さん (芝原区)

ラブちゃん (愛犬) 大好き!!!

5月・6月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

5月18日(木) 午前9時

6月15日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

5月18日(木) 午前10時

6月15日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

6月2日(金) 午前9時20分

+ 1歳6か月児健診

5月9日(火) 午後1時

+ ずくずく2歳児子育て相談

6月16日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

5月9日(火) 午後1時20分

● 5月の子育て支援カレンダー

● 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

1日(月)	身体測定(身長・体重)
8日(月)	ままごと遊び
10日(水)	母の日のプレゼント作り
12日(金)	砂場遊び
15日(月)	おりがみ遊び
17日(水)	おやつ作り
19日(金)	園庭遊び
22日(月)	ブロック遊び
24日(水)	壁面作り
26日(金)	しゃぼん玉遊び
29日(月)	シール遊び
31日(水)	お散歩

育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

● 休日当番医

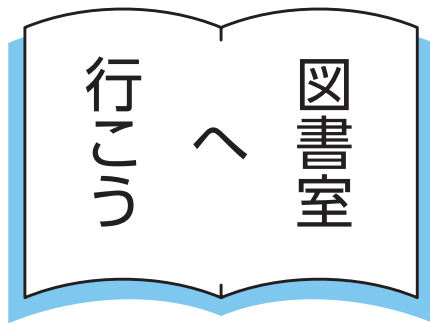
月 日	当番医	電話番号
5月7日	桃崎整形外科	096-235-8111
5月14日	荒瀬病院	096-234-1161
5月21日	谷田病院	096-234-1248
5月28日	小屋迫医院	096-234-0165

● 日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



▲「こどもの読書週間コーナー」にぜひお越しください

「こどもの読書週間」をご存じですか？
「子どもたちにもっと本を！」との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）に始まりました。元々は、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間でしたが、今では4月23日～5月12日にな



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



りました。図書室では今月末まで、「こどもの読書週間コーナー」を作り、学年別におすすめの本を紹介しています。今年の「こどもの読書週間」の標語は「ひらいてとじた笑顔がふえた」です。

■0歳児からのおはなし会について
図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

●日時
5月11日（木） 午前10時30分～

●会場
おはなしのへや（甲佐町生涯学習センター図書室内）

新着図書紹介

小説



川のほとりに立つ者は
寺地 はるな 著／双葉社

カフェで働く原田清瀬は、恋人の松木が怪我をして意識が戻らないと病院から連絡を受ける。松木の部屋を訪れた清瀬は彼のノートを見つけ、隠されていた秘密を知ることになり…。他者と交わる痛みとその先の希望を描いた物語。



方舟
夕木 春央 著／講談社

山奥の地下建築を訪れた柊一たちは、居合わせた三人家族とともに地下建築の中で夜を明かすが、地震が発生して閉じ込められ、水が流入する。そんな状況で殺人が起きた…。タイムリミットの中で展開する本格ミステリー。



ラブカは静かに弓を持つ
安壇 美緒 著／集英社

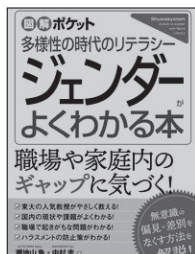
少年時代、チェロを習っていた橘樹（たちばないつき）。音楽教室の不正の証拠を掴むべく潜入捜査へ…。チェロ講師や仲間との絆や信頼関係の中で、徐々に過去の心の傷が癒されてゆく。音楽の持つ力を描いた心震える物語。

一般図書



ぼくはワーパーで控控し、山でシカと闘い、水俣で泣いた
斎藤 幸平 著／KADOKAWA

経済や社会とは？問い直すことが新たな知を生み、世界を変える。日本全国をめぐり、体験し、考えた！統計やデータからは見えない、現場の「声」から未来を考える…。身近な問題に気付かされ、考えるきっかけとなる1冊。



ジェンダーがよくわかる本
瀬地山角・中村 圭 著／秀和システム

無意識の偏見・差別を無くすと、あらゆる年齢性別の人が、職場や家庭でよりよい関係を築くことができる。最低限の常識として知っておくべきジェンダーギャップの基本を、図表を交え分かりやすく解説している入門書。



三流シェフ
三國 清三 著／幻冬舎

北海道・増毛での極貧の幼少期、地獄の厨房とヨーロッパ修行、30歳での開業とバッシング…。時代の寵児と言われた著者が「オテル・ドゥ・ミクニ」を閉店する理由と、料理に捧げた著者の生き様のすべてが詰まった自伝。

甲佐町教育委員会では、令和3年10月に国史跡（しせき）に指定された陣ノ内城跡について、「史跡陣ノ内城跡保存活用計画」（以下、計画という。）の令和5年度末の刊行を目指しています。令和4年度は、有識者4名と町の代表3名で構成される史跡陣ノ内城跡保存活用計画策定委員会（以下、策定委員会という）を設置し、計画の策定に取り組みました。

この計画は、陣ノ内城跡の適正な保存・管理の基本方針やその方法、整備・活用の基本的な考え方や適切な管理運営体制等の方向性をとりまとめ、陣ノ内城跡を「甲佐の財（たから）」としてその価値を高め、歴史学習や地域活動の場としての活用や町を代表する観光資源としての価値づけを行い、次世代に継承することを目的としています。

策定委員会では、これまでに陣ノ内城跡の価値や現状と課題、保存管理などについて審議しました。また、町の歴史に詳しい人やまちづくりに経験のある人など

にもご意見をいただき、計画の充実に努めているところです。

この計画では陣ノ内城跡を核として、その周辺の文化財等を視野に入れた活用についても合わせて議論をしています。

令和5年度は、陣ノ内城跡の活用や整備、運営・体制などについても検討を重ねていく予定です。



▲史跡陣ノ内城跡保存活用計画策定委員会の様子

お問い合わせ先 町社会教育課 ☎ 096-234-2447（内線324）

人権 ～心豊かに暮らすために～

人権に関するDVDのご紹介

甲佐町人権教育推進協議会では、人権について理解を深めてもらうために、人権啓発に関するDVDの貸し出しを行っています。各地区・企業・個人などでぜひご覧ください。

■「破戒」上映時間119分

過去に木下恵介監督、市川崑監督と名だたる巨匠が映画化してきた、島崎藤村の不朽の名作「破戒」が間宮祥太郎主演で60年ぶりに映画化されました。

自らの出自に苦悩しつつも、最後にはある告白をする主人公の葛藤と共に、明治時代の部落出身者への差別を描いた作品です。

●物語

瀬川丑松は、自分が被差別部落出身ということを知り、地元を離れ、ある小学校の教員として奉職する。彼は部落出身であることを隠し通すよう家族から強い戒めを受けていた。丑松は生徒に慕われる良い教師だったが、出自を隠していることに悩んでいた。

丑松は差別の現状に心を乱しつつも、下宿先の士族出身の女性・志保との恋に心を焦がしていた。「なぜ自分の故郷を

語れない。なぜ好きな人に気持ちを伝え

ることができない」苦しみの中丑松は、被差別部落出身の思想家に傾倒していき「人間はみな等しく尊厳をもつもの」という言葉に強い感動を覚える。そして、ある事件がきっかけとなり、丑松は決意を胸に、教え子たちが待つ最後の教壇へと立ち上るとする。

●お問い合わせ先

町社会教育課
☎ 096-234-2447
（内線324）



▲人権学習の教材などでお役立てください

甲佐町まちづくり協議会



▲サイクリングしながら甲佐町の名所を巡る参加者たち

本町と宇城市の魅力をぎゅっと 詰め込んで巡る自転車イベント

■自然を感じ楽しく巡る旅が開催
3月25日(土)～26日(日) 甲
佐町と宇城市でPAPER SKY
ツール・ド・ニッポンーN熊本甲
佐・宇城が開催されました。

同イベントは、「日本の魅力再
発見」をテーマに、(株)トラベ
ラーズスカイが企画・提案するツ
アープロジェクト。イベントでは、
その土地の魅力ある文化、暮らし、
自然、食、そしてそこに暮らす人々
との出会いを求め、自転車に乗っ
て日本各地を旅します。

今回は(一社)パレット(甲佐

町)とon the soil(宇城市)が共
催し、地元の魅力を発信しつつ、参
加者が交流する機会を提供しました。

1日目は甲佐の町中を散策し、
町の人とのふれあいを満喫。夜には、
宇城の皆さんも交えた交流会で宵
のひとときを過ごし、井戸江峡交
流拠点施設「COMMON IDO E」
に宿泊しました。2日目は宇城市
で特産品のデコポンを堪能し、2
日間を通し甲佐町と宇城市の春の
旅を楽しみました。

交流人口の増加を目指して

たくさんの方々にご参加いた
だき、ありがとうございました。今
後も、甲佐町の魅力を発信しつつ、
甲佐町の皆さんとこのまちを訪れ
る人とつなぐイベントを企画し
ていきます。



大滝 祐輔 さん
(一社)パレット代表

魅力発信！甲佐高校通信 vol. 02

県立甲佐高校 (甲佐町横田 327) ☎ 096-234-0041

甲佐高校生が小中学生などに 甲佐高校の魅力を発信！

3月4日(土)、第1回熊本スーパ
ーハイスクール(KSH)全体発表
会「県立高校学びの祭典」がグラン
メッセ熊本で開催されました。

同祭典は小・中学生や保護者に県
立高校の魅力を知ってもらうため県
教育委員会が主催。県立高校全50校
が一堂に会し、日ごろの取組みの成
果を発表しました。

甲佐高校は同祭典で学校・学科紹
介や探究活動内容の展示、クライミ
ング部紹介のボードや点字体験のコ
ーナーを設置。生徒会や各科の代表
生徒が甲佐高校の魅力を最後まで精

一杯アピールしました。

生徒会長の須藤日乃華さん(3年)
は「今回の祭典に参加して甲佐高校
がほかの学校にはない独自の取り組
みをしていることに改めて気づかさ
れました。点字体験コーナーは行列
ができるほど評判がよく、私たちが
日頃当たり前にやっていることが、
他校生や一般の人にはあまりなじみ
のないことを知りました。これから
も視野を広く持ち、常に新しいこと
に挑戦することで、自分たちが学ぶ
甲佐高校をさらに魅力あふれるもの
にしていきたいです」と話しました。



▲「県立高校学びの祭典」で甲佐高校の魅力を来場者にアピールする甲佐高校生たち

甲佐高校ホームページでも
高校ライフを発信中です▶



R5.5 甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
4/30	1 法律・人権・行政相談 (町民センター)	2	3	4	5	6 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)
7	8	9	10	11 消費生活相談 (老人いこいの家)	12	13
14	15 心配ごと相談 (町民センター) 行政区配達 (町総務課)	16	17 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課) 認知症についての 相談会と家族のつどい (町福祉課)	18 消費生活相談 (老人いこいの家)	19	20
21	22	23	24	25 消費生活相談 (老人いこいの家)	26	27
28 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	29 口座振替日 (町税務課)	30	31 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課) 納期限 夜間窓口 軽自動車税(種別割) 障害者減免申請期限 (町税務課)	6/1 やな場営業開始 (町企画課) 消費生活相談 (老人いこいの家) 行政区配達 (町総務課)	6/2	6/3

※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

令和5年度の国民健康保険税の賦課限度額 および軽減判定所得が改正されます

■ 国保税の税率が変わります

職場の健康保険などに加入している人を除き、町内に住所がある人はすべて国民健康保険に加入しなければなりません。国民健康保険税には上限が設けられており、所得が多い世帯でも賦課限度額までしか賦課されません。

また、国民健康保険被保険者の前年の所得と被保険者数によって均等割（世帯の被保険者数に応じて計算）と平等割（1世帯当たりで計算）が軽減される措置があります。この2点の措置について令和5年度から次のように改正されました。

令和5年度の国保税の税額については、6月中旬に町税務課から納税通知書をお送りいたしますのでご確認ください。

● 改正後の賦課限度額

【医療給付費分】

65万円（変更なし）

【後期高齢者支援金分】

22万円（前年度20万円）

【介護納付金分（40～64歳）】

17万円（変更なし）

改正後の軽減判定所得

減額割合	改正後の軽減判定所得
7割	前年の所得金額が基礎控除43万円（※）以下の世帯
5割	前年の所得金額が基礎控除43万円（※）+29万円 ×被保険者数以下の世帯
2割	前年の所得金額が基礎控除43万円（※）+53.5万円 ×被保険者数以下の世帯

※世帯の給与・年金所得者が2人以上の場合は、43万円+10万円×（給与・年金所得者の数-1）

・被保険者数は、同世帯の中で国保から後期高齢者医療制度に移行した人も含まれます。

【お問い合わせ先】

・ 制度に関すること 町住民生活課

☎ 096・234・1113

（内線107）

・ 国保税に関すること 町税務課

☎ 096・234・1112

（内線115）

ねんきん情報

＼学生だから納付が大変、でも大丈夫／

国民年金保険料の学生納付特例制度

日本国内に住む全ての人は、20歳になったら国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられています。学生には在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。利用するには申請が必要です。

● 学生納付特例の対象期間

令和5年4月分～令和6年3月分

● 必要書類

学生であることを証明する書類（学生証、生徒手帳、在学証明書などの写し）

● ターンアラウンドハガキについて

既に学生納付特例の承認を受けている人で、卒業予定年月日を確認できている場合には、日本年金機構から本人宛にハガキ形式の申請書（ターンアラウンドハガキ）が毎年送付されます。必要事

項記入し、返送することで窓口に来訪することなく申請できます。

なお、ハガキが届かなかった人や学校を変更した人などは通常通り窓口での申請が必要です。

● 追納について

過去に年金保険料の学生納付特例や申請免除などを受けた場合、全額納付した場合と比べて老齢基礎年金が低額となります。このため、学生納付特例などを受けた期間については、後から納付することができます。

【お問い合わせ先】

町住民生活課

☎ 096-234-1113（内線104）

熊本東年金事務所

☎ 096-367-8144

犬を飼っている人へ 登録と狂犬病予防注射を受けましょう

■犬を飼い始めたなら登録が必要

狂犬病予防法により、生後91日以上
の犬を飼い始めたら、30日以内に登録
と狂犬病予防注射を受けることが必要
です。登録は犬の生涯に1回、狂犬病
予防注射は毎年1回受けなくてはなり
ません。

犬の登録は、町環境衛生課（甲佐町
水道管理センター内）で行えます。

●登録料

1頭につき3千円

■狂犬予防法により、毎年狂犬病予 防注射を受けることが必要です

町では毎年春と秋の2回、町内約30
会場を巡回して登録と狂犬病予防注射
を実施しています。

最寄りの会場で必ず登録と注射を受
けさせてください。都合で行けなかつ
た場合は、動物病院などで注射を受け
てください。

なお、登録と狂犬病予防注射にはそ
れぞれ手数料が必要となります。また、
動物病院などで予防注射を受けた場合
は、動物病院などに注射代をお支払い
ください。

■春の狂犬病予防注射を実施します

令和5年度の春の集合狂犬病予防注
射の実施を5月22日（月）～26日（金）、
28日（日）に予定しています。登録が
済んでいる犬の場合は、飼い主に対し
てお知らせと問診票を送付します。新
しく犬を飼われる人には、回覧などで
お知らせします。

また、狂犬病予防注射は動物病院な
どで受けることができます。動物病院
などで予防注射を受けた場合は、環境
衛生課にて狂犬病予防注射済票交付申
請の手続きをお願いします。

●対象

生後91日以上経過している犬

■犬の登録事項変更について

犬の転居や譲渡および犬が死亡した
ときなど、犬の登録事項に変更が生じ
た場合は、手続きが必要となります。
ご不明な点は、環境衛生課までお問い
合わせください。

【お問い合わせ先】

町環境衛生課

☎096・234・1169

令和5年度町税納期限のお知らせ

納付期限	固定資産税		軽自動車税	町民税 (普通徴収)	国民健康保険税 (普通徴収)	口座振替日
	4期割 ※	10期割				
5月31日(水)	第1期					4月28日(金)
5月31日(水)			全期			5月29日(月)
6月30日(金)		第1期		第1期	第1期	6月28日(水)
7月31日(月)	第2期	第2期		第2期	第2期	7月28日(金)
8月31日(木)		第3期		第3期	第3期	8月28日(月)
10月2日(月)		第4期		第4期	第4期	9月28日(木)
10月31日(火)		第5期		第5期	第5期	10月30日(月)
11月30日(木)		第6期		第6期	第6期	11月28日(火)
12月20日(水)	第3期	第7期		第7期	第7期	12月18日(月)
1月31日(水)		第8期		第8期	第8期	1月29日(月)
2月29日(木)	第4期	第9期		第9期	第9期	2月28日(水)
4月1日(月)		第10期		第10期	第10期	3月28日(木)

※ 固定資産税（4期割）は、法人および町内に住所を有しない個人または共有名義の人が対象となります。また、固定資産税（4期割）の第1期は令和5年度に限り、5月31日が納期限です。なお、口座振替日は4月28日となります。

【お問い合わせ先】

町税務課 ☎096-234-1112（内線114）

くらしの情報

LOCAL NEWS &
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問い合わせ先にご確認ください

お知らせ

軽自動車税の減免申請は
5月31日（水）まで

身体や知的・精神などに障がいのある人が所有し、身体障がい者の人のために使用する軽自動車について、その障がいの程度や軽自動車の使用状況などが一定の要件を満たす場合、申請により、軽自動車税種別割の減免を受けられる場合があります。

この制度に該当する場合は、町税務課にて申請を行うことにより障がい者1人につき、1台のみ軽自動車税種別割が減免になります。ただし、普通自動車の減免との併用はできません。

▼申請期限

5月31日（水）

※期限を過ぎての申請は受け付けて

お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場
096-234-1111（代表）
- ❖ 甲佐町保健福祉センター
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会
（町生涯学習センター）
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター
096-234-0755
- ❖ 町民センター
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家
（(社)甲佐町社会福祉協議会）
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合
（クリーンセンター）
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署
096-282-1955
- ❖ 御船警察署
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局
096-282-2111（代表）
- ❖ 県御船保健所
096-282-0016
- ❖ 県庁
096-383-1111（代表）

いません。

※詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。

▼お問い合わせ先

町税務課

☎096・234・1112

（内線114）



在宅高齢者緊急通報システムをご利用ください

町では、1人暮らしの高齢者などが急病などの緊急事態にボタンひとつで通報できる、緊急通報装置の貸し出しを行っています。いざという時に、自宅に設置した装置から緊急通報センターに連絡ができます。

▼対象者

本町にお住まいの65歳以上で次の全てに該当する人

・心臓疾患などの緊急事態が予測さ

れる慢性疾患や脳血管疾患などの人、もしくは転倒の可能性が著しく高いなどの理由で日常生活上注意を要する状態である人

・ひとり暮らしの人、もしくは同居

者が重度の障がい者または要介護者である人

者である人

▼利用料

・月額500円

※別途、装置の電池交換費用が発生。

▼お申し込み・お問い合わせ先

町福祉課

☎096・234・1114

（内線146）

パスポートの更新がスマホから可能です

3月27日からマイナンバーカード（署名用電子証明書搭載）を利用して、マイナポータルよりスマートフォンからパスポートの更新が可能になりました（新規申請は窓口のみ）。

紙の申請書による申請では、申請時と受取時の2回窓口へ出向く必要がありました。オンラインで更新申請を行えば、受取時の1回のみ窓口に行けばよいこととなります（従来通り、紙の申請書でも申請できます）。

※詳しくは、こちらをご覧ください。

▼お問い合わせ先

町民生生活課

☎096・234・1113

（内線101）



軽自動車の車検時の納税確認が電子化（原則、納税証明書が不要に）

二輪を除く軽自動車に課税される軽自動車税種別割の車両ごとの納付状況が、軽自動車検査協会がオンラインシステム（軽JNKS）で確認できるようになりました。このため、軽自動車税種別割の納税を済まされ

た軽自動車については、原則、納税証明書の提示が不要となりました。ただし、次のような場合は、これまで通り納税証明書の提示が必要となる場合があります。

●納税証明書の提示が必要な場合

- ・納付後すぐに車検を受ける場合（口座振替で納付された場合も含む）
- ・中古車の購入直後
- ・他の市区町村に引っ越した直後

※二輪の軽自動車の継続検査に関しては、これまで通り納税証明書の提示が必要です。

●口座振替で納付された人の納税証明書について

例年6月に送付している車検用の納税証明書は来年（令和6年度）から送付を廃止します。ただし、二輪の小型自動車については、オンラインシステムの軽JNK Sによる確認の対象のため、従来どおり6月に納税証明書を送付します。

※軽JNK Sの詳細は、地方税共同機構ホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先

町税務課

☎096・234・1112

（内線114）



熊本県調理師試験のご案内

令和5年度の熊本県調理師試験が次のとおり実施されます。

▼試験期日

10月28日（土）

▼試験会場

熊本大学 全学教育棟

（熊本市中央区黒髪2・40・1）

▼受験資格

中学校卒業以上の学歴を持ち、飲

食店や給食施設などで2年以上調理業務に従事した経験のある人

▼願書配布

5月8日（月）から県保健所や県

健康づくり推進課などで配布

▼願書受付

5月8日（月）～6月2日（金）

▼提出先・お問い合わせ先

（公社）調理技術技能センター

（東京都中央区日本橋堀留町

2・8・5 JACCビル5階

☎03・3667・1815

子宮頸がん新ワクチンが公費で接種可能に

子宮頸がん（HPV）ワクチンの定期接種にて、「9価（シルガード）ワクチン」が接種可能となりました。

接種を希望される人は、町内各医療機関へ予約の上、接種をお願いします。

●対象者

甲佐町に住民票がある人で、下記の①、②に該当する人

①小学校6年生～高校1年生に相当する女子

※本町では、中学1年生相当の年度に個別通知を行っています。

②平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれ的女子

※接種期間：令和4年度～令和6年度までの3年間

※これまでに子宮頸がんワクチンを接種していない人

●町内実施医療機関

荒瀬病院、小屋迫医院、谷田病院

※各医療機関へ直接予約をお願いします。

※町外医療機関での接種などについては下記にお尋ねください。

【お問い合わせ先】

町健康推進課 ☎096-235-8711

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	3月	年累計
人身事故	1	3
物損事故	14	53
盗難など	0	0

3月31日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	3	(1)
原野	10	(2)
その他	12	(2)
合計件数	25	(5)

4月15日現在（カッコ内は前年比較）

tax

町税などの滞納処分（3月分）

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	0件
公売回数	1回
公売件数	2件
滞納処分関連収入	930,206円

お知らせ

行政相談委員 委嘱のお知らせ

4月1日付けで、藤本玉留さん（仁田子区）が総務大臣から本町の行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、住民と町のパイプ役となり、毎日の暮らしの中で感じた町の仕事についての苦情や要望などを直接受け付け、その解決や実現のお手伝いをします。相談は無料で秘密は守られます。

町では、次のとおり定期的に相談所を開設しています。

▼開設日時

毎月第1月曜日午前9時～正午

▼会場

老人いこいの家または町民センター

▼お問い合わせ先

町総務課

☎096・234・1140

通常収集しない ごみの収集について

●出せるごみ（一般家庭のもの）

タイヤ、バイク、ボイラー、バッテリー、風呂おけ、ガラス戸、アルミサッシ、家電4品目など

※運搬費用は町が負担しますが、処理費用は個人負担です。家庭用電化製品は、運搬費、処理料、郵便振込手数料が個人負担です。

●出せないごみ

中身の残った「ペンキ缶、オイル缶」、プロパンガスボンベ、農薬、消火器、パソコン、プリンタなど
※処理の方法は、購入先などにお問い合わせください。

▼開設日時

6月3日（土）・12月10日（日）

午前8時30分～午前11時

▼開設場所

安津橋健康広場

▼お問い合わせ先

町環境衛生課

☎096・234・1169

し尿汲み取り料金 改定について

物価高騰の影響によりこれまでのし尿汲み取り料金を維持することが難しい状況です。これにより、汲み取り事業者が各家庭や事業所から徴収する料金が6月から改定されます。該当する家庭や事業所には、汲み取り事業者から直接お知らせを行います。町民の皆さんには、し尿汲み取り業務の適正な実施について、ご理解とご協力をお願いします。

なお、料金改定は上益城郡内4町（甲佐町、御船町、嘉島町、益城町）で実施されます。

- ・旧料金 1戸あたり10・6円（税込）
- ・新料金 1戸あたり13・75円（税込）
- 1戸あたり12・5円（税抜）

▼お問い合わせ先

町環境衛生課

☎096・234・1169

「くまもとの地下水を育む 募金箱」の設置について

公益財団法人くまもと地下水財団は、熊本地域の宝である地下水の保全事業を展開する公的な団体です。財団では、活動の周知と啓発を図り、財源を広く募ることを目的として「くまもとの地下水を育む募金箱」を各地に設置しています。

令和4年度は財団全体で5万8391円の募金が寄せられました。寄せられた募金は、森の保全や冬場の水田への水張りなどの地下水保全事業に活用されます。かけがえのない熊本の地下水を次の世代につなぐ活動にご支援、ご協力をお願いします。

▼設置場所

町会計課窓口（役場庁舎内）

▼お問い合わせ先

公益財団法人くまもと地下水財団
☎096・227・6678

甲種防火管理資格取得 講習会の実施について

上益城消防組合では、甲種防火管理者取得講習会を開催します。

▼実施日程

6月29日（木）午前9時～午後5時
6月30日（金）午前9時～正午

▼受講場所

上益城消防組合消防本部

▼受講申込期間

5月22日（月）～6月2日（金）

▼定員

先着35名

▼受講料

4,000円

※詳細は、上益城消防本部のホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先

上益城消防組合消防本部予防指導課

☎096・282・1963



農薬の空容器や不要な農薬は 適正に処理しましょう

農薬空容器は、産業廃棄物であり、野焼きや不法投棄が法律で禁止されています。

これらを処分するためには、専門の廃棄物処理業者に処理を委託する

必要があります。JA・経済連と農薬卸業者・販売店が連携し、各JAが回収日時・場所を設定し、専門業者に一括して処理を委託しています。回収に関する日時、場所、方法および費用などの情報については最寄りのJAまたは熊本県農業技術課までお尋ねください。

▼お問い合わせ先

県農業技術課

☎096・3333・2381

道路に張り出している木の伐採のお願いについて

道路や歩道への枝の張り出しや倒木などにより、歩行者や自動車などに損害が発生してしまった場合、樹木所有者の管理責任を問われることがあります。

道路沿いで樹木を所有している方は点検を実施し、危険な場合は伐採するなどの措置を講じるようお願いいたします。

▼お問い合わせ先

県道路保全課

☎096・3333・2495

特殊肥料「椿油粕」について

特殊肥料として販売されている椿油粕は、害虫の駆除目的で使用する

と農薬取締法違反となります。ご注意ください。

▼お問い合わせ先

県農業技術課

☎096・3333・2381

犬や猫を飼っている人へ

飼っている犬や猫が迷子になってしまった時は、保護されている場合がありますので、次のところに届け出てください。

- ・お住まいの管轄の保健所
- ・行方不明になった場所に近い保健所
- ・最寄りの警察署

また、「熊本県動物愛護ホームページ」では、保護された迷子の犬や猫の情報を検索できるほか、飼い主が迷子情報(犬・猫)を登録することもできます。ぜひご活用ください。

▼お問い合わせ先

県健康危機管理課衛生環境室

☎096・3333・2248

募集

統計調査員を募集

町では、国や県が実施する各種統計調査に調査員として従事する人(登録調査員)を募集しています。

統計調査員は、定められた調査期間の中で、1日のうち数時間を調査活動に充てるなど自分で計画して進めることができる仕事です。

▼応募資格

- ・町内に居住する満20歳以上の
- ・調査員としての能力を有し、熱意をもって調査に当たることができる人
- ・暴力団員その他、反社会勢力に該当しない人
- ・選挙関係者や税務、警察に直接関係のない人

▼お問い合わせ先

町企画課

☎096・2344・1115

(内線254)

第35回熊本県シルバー作品展 募集

第35回熊本県シルバー作品展は、高齢者が創作活動を発表する場を設けることにより、高齢者の文化活動を促進と、生きがいづくりを推進することを目的として開催されます。

▼出品部門

日本画、洋画、写真、書、彫刻、

工芸

▼出品資格

令和6年4月1日時点で60歳以上(昭和39年4月1日以前にお生まれ

の人)である県内在住のアマチュア

▼出品料

1点につき1千円

▼募集期間

4月3日(月)～6月23日(金)

▼申込方法

町福祉課窓口などに置いてあるリーフレットにてお申込みください。※リーフレットは財団のホームページからもダウンロードできます。

▼お問い合わせ先

(一財)熊本さわやか長寿財団

☎096・3544・3083

くらし安全

「ゆっぴー安心メール」に登録しよう

「ゆっぴー安心メール」は、子ども・女性・高齢者などの安全確保や地域の犯罪防止を図るため、県内で発生した犯罪や不審者などの情報を警察から登録者の携帯電話やパソコンにメールで配信するものです。

※詳細は熊本県警察の公式ホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会

☎096・2822・1110



literary work

うたごよみ ～皐月～

〔短歌〕

待ちわびし桜は散りて食卓に

山菜並び春を満喫

塚原 曉益 選

卒業の別れの歌の声きこゆ

遠き昔の友達想う

緒方 明美

竹林に姿を見せず鶯の

か細き初音^{はつね}暫し聞き入る

池田 キヨ子

桜咲き昔の友と出会いあり

話し弾みて時を忘るる

吉永 由紀子

軽やかに吾を追い越す若者に

老いを感じる年となりをり

赤星 文子

大会は何日になるやら雨模様

広場の桜いま花ざかり

内田 乃武子

塚原 曉益

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)



〔肥後狂句〕

すずどか

バッグが先に座つとる

広田 みどり

すずどか

割勘前になもうおらん

下山 千恵

すずどか

子供ん頃と変わらんね

志垣 光

すずどか

カラスは何処で見よつどか

佐藤 葵

すずどか

何時の間に一番前に

平井 やよい

すずどか

親が教えた訳じゃない

長原 産賀

すずどか

プライドも棄て臍^{すねかじ}嚙り

光永 六

すずどか

椅子取りゲーム負け知らず

井元 あさみ

すずどか

勝ち組陣にすり寄らす

日高 美里

すずどか

転けてもただで起きん奴

上田 梅清

すずどか

手探りだけで捕まゆる

中村 南幸

すずどか

出世コースはお手のもの

北川 直美

※「すずどか」は、甲佐弁で「鋭か、機敏、心が敏捷」などの意

ひとの動き

3月11日(土)～4月10日(月)届出

お誕生

住所	氏名	性別	世帯主
上早川	渡邊 志紀	男	直人
東寒野	高見 悠仁	男	拓郎
ほか1人			

ご結婚

今月の婚姻夫婦 1組

お悔やみ

住所	氏名	年齢	世帯主
下横田	塚原 美臣	86	壽万子
船津	幡野 一秋	90	ツヤ子
白旗	井芹 祐介	88	祐樹
西寒野	井芹 レイ	98	建一
田口	緒方 渉	87	渉
吉田	石坂 忠義	93	孝祐
船津	井元 敏政	74	眞理子
豊内	霍本 諠	79	仁史
東寒野	緒方 哲哉	76	恵美子
中横田	松永多美子	85	昭則
下横田	岩永由起子	68	祐二
ほか9人			

ふるさと甲佐

応援寄附金

▶ご寄付いただいた皆様

お名前	ご住所
・鈴木 朋之様	東京都
・伊與部真也様	東京都
・吉原 健太様	埼玉県
・篠崎 吉邦様	福岡県
ほか多数	

▶令和4年度寄附金額合計

13億8721万円

(3月31日現在)

■お問い合わせ

町企画課

☎096-234-1154

ふるさと納税の
詳細はこちらを
チェック!▶



Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう!

新タマネギとアサリのチャウダー

レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん (北原区)



【材料 (2～3人分)】

アサリのむき身 … 200g
 新ジャガイモ …… 2個
 新タマネギ …… 1個
 水 …… 0.5カップ
 牛乳 …… 1.5カップ
 チキンコンソメ … 小さじ2
 マーガリン …… 大さじ1
 小麦粉 …… 大さじ1

【作り方】

- ①タマネギとジャガイモの皮をむき1等角に切って洗っておきます。
- ②マーガリンを鍋に入れ、①を入れたら中火で焦がさないようゆっくり炒めます。
- ③タマネギが半透明になりしんなりしてきたら小麦粉を入れ、全体をなじませます。
- ④③に水を加えよく混ぜ、ジャガイモが柔らかくなるまで煮て、牛乳とコンソメを加え、鍋の周りに小さな泡が立ってきたらアサリを加え弱火で煮ます。

ご存じですか？

今が旬のあさりには、カルシウムや亜鉛、ビタミンB12などが多く含まれており、視力回復・頭痛・めまい・動悸・息切れ・神経痛の改善に効果が期待できるってご存知ですか。

また、タマネギには血栓の予防や、血液の流れを良くする効果があります。今回、ご紹介する新タマネギとアサリのチャウダーを食べて、これから暑くなる夏に向けて健康な体づくりを行っていきましょう!

今年度も引き続き「広報こうさ」の担当となり、2年目になります。この1年間で出会い取材した皆さんは、「このまちのために」と行動を起こす人ばかりでした。春は出会いの季節。今年度は、どんな「アツイ人」に出会うことができるのか楽しみます。

先月号から「広報こうさ」をリニューアルし、文字のデザインやレイアウトを変え、読みやすくなったなど嬉しいご意見をもらいました。今後は、これまでに以上に、皆さんが必要とする情報をわかりやくお伝えできるように工夫して作っていきたいと思います。また、取材などのさまざまな場面で、町民の皆さんにお会いすると思えますのでよろしく願います。(志)

編集後記

田上 浩輝さん
Tanoue Hiroki

〔横田区〕

たのうえ ひろき / 町教育委員会教育長。令和5年4月に就任。変化の激しい現代社会の中で子どもたちの多様な個性と可能性を伸ばすための教育を目指す。

ふるさとを誇りに思い 挑戦する心を育む

「このまちを大切に思い、常に前向きに肯定的に生き、失敗を学びに変えて立ち上げるたくましい子どもを育てたい」と話すのは、令和5年4月から町教育長に就任した田

上浩輝さん。

田上さんは、県校長会や県教育委員会などの要職を歴任。平成14年には御船小学校女子バレーボール部の監督として県大会優勝に導くなどス

ポーツの推進にも貢献してきました。「勉強やスポーツ、芸術、さまざまな側面から子どもたちの個性を見出し、それを伸ばすことが教育において大切なことです」と話す。

甲佐町西原区出身で高校卒業までの間この地で過ごした田上さんは、豊かな自然や温かい土地柄だからこそ、たく

ましさや感性が育まれたという。「甲佐町には地域の歴史に触れる体験や米づくり体験など地域の皆さんが主体となって子どもたちを育てるという強みがあります。一方で、少人数であるため新しい仲間をつくる力が養いにくいと感じます。地域と連携した教育や異文化交流をさらに増やし、子どもがさまざまな人と関わるきっかけをつくりたいですね」と意欲を語る。

「グローバル化や技術革新が急速に進む現代、未知の世界や社会の課題、想定外の困難にも逃げずに挑戦する子どもたちの心を育みたいのです。大人は、あれはだめと規制しがちですが、子どもは失敗するもの。失敗があつてこそその教育です。やりたいことをやって失敗しても見守ってあげること、子どもたちは大きく成長すると思います」と子どもたちの持つ無限の可能性に期待を寄せる。

「世間一般的に教育長は、身近な存在ではないと思えます。機会を捉え各学校に向向き、子どもや保護者、教職員からの声を直接聴き、課題を共有できれば」と本町の今後の教育振興に考えを巡らせる。

「本町を担う子どもたちには志高く、自らの夢に向かって挑戦する意欲と能力を持つた人に育ってほしいと願っています。将来、『ふるさととは甲佐だ』と誇りを持って語り、本町をグローバルに発信してくれるようになれば嬉しいですね」とこのまちで育つ子どもたちの明るい未来を描く。



▲下校する子どもたちに声を掛ける田上教育長